

(8) 北国分ヤンチャーズ

「ジュニアリーグに参加して」

北国分ヤンチャーズ 宇野 隆行

少年野球をする子供たちが、私たちの小さい頃にくらべてとても少なくなっているように思います。原因としては、サッカーなどの他のスポーツをする子供が増えたこと、父兄が毎週お弁当をつくるのが大変だとか、朝早く起きるのが大変だとか、親の都合で子供にやらせないこと、また最近大きな問題となっている少子化などが挙げられるのではないかと思います。

そんな中、柏井で行われている「ジュニアリーグ」には30数チームが参加しているわけですが、4年生以下の子供たちとレギュラーになっていない5年生を対象に野球を楽しんでもらうために、『エンジョイ ベースボール』をスローガンに行われています。

何のスポーツをするにも、楽しむということはとても大切なのではないかと思います。厳しい指導、厳しい練習だけでは、いくらうまくなくてもそのスポーツを楽しむことができず、好きになることもできないと思います。まず好きになってもらい、楽しんでプレーしてもらおう。それが基本にあって厳しい指導、厳しい練習に耐えていけるのではないかと思います。それによって、試合で勝ったときの喜びもとても大きく、負けたときの悔しさもそれ以上に大きなものとなってくるのではないのでしょうか。

ジュニアリーグでは、球場の石拾いや、球場にきている他チームの監督、コーチ、父兄、事務局の方々へ挨拶をする、などの約束事があります。これはとても大事だと思っています。挨拶は大人でも子供でも生活していく中で一番の基本です。石拾いにしても、自分たちが使うのだから自分たちできれいにする。当然のことではないかと思います。

柏井には全部で4球場あるわけですが、事務局の方々の大変なご努力でいつもすばらしいコンディションで利用させてもらい、とても感謝しています。

今年も、各球場に散水栓を設置し、国旗掲揚のポールをたて、駐車場の整備をし、ネットを張替えたりと、参加しているチームからもお手伝いをだして作業をして、これまで以上にすばらしい球場になりました。

「ジュニアリーグ」に参加させてもらい、少年野球を通じてルール、チームワーク、そのほか学校や家では学べないものを子供たちに学んでもらうことができ、監督、コーチ、父兄、とても感謝しています。

最後になりますが、今後も「ジュニアリーグ」には、スポーツの推進、青少年の育成の場として、益々発展してもらいたいと思います。

少年野球を通じて父母が子供たちに感じること

北国分ヤンチャーズ

- ・最近の子供は外遊びが少なく、運動能力も低下していると言われていました。家の子供も例外ではなく、休日も室内で過ごすことが多く、体育も苦手でした。まだ入部して数ヶ月ですが、休日野球をするようになり少し体力もついてきたように思います。運動の苦手な子なので、練習についていけるか心配でしたが、喜んで参加しています。休日の過ごし方が変わり時間の使い方に対して、親子共に考える機会にもなりました。今後は、同学年異年齢の子とも、チームスポーツを楽しんでいってほしいと思います。
- ・何か目標を持った時、また、責任ある役目（打順やポジションも含め）を与えられた時、子供は子供なりに精一杯努力して頑張れるんだなあと関心させられます。子供も野球を通して体力面も精神面も鍛えられ成長してくれますが、親も子供を通して成長させてもらっています。だから少年野球を支えてくださっている方々には、心から感謝しております。これからも、ますますのご発展を希望し、子供達のがびのびと楽しく野球ができるように、支えていって下さる様に心から願っております。
- ・野球を始めてからは、物怖じすることがなくなり、考え方や行動が積極的になりました。
- ・続ける事の大切さ、努力することの大切さ、そのうえに成果がある事が感じ取ってもらえたと思います。
- ・野球を通じて、チームワークの大切さを知り、精神的・体力的に成長していると思います。
- ・お友達がたくさん出来て、学年関係なく遊んだり、野球の練習で一步でも成長出来たときの喜び、試合に勝った時の喜びや、負けた時の悔しさを感じとる事が少しはわかっていると思います。少年野球も社会勉強だと思しますので、いろいろと体験させたいと思っています。
- ・子供が野球をはじめて、体が丈夫になったと思います。野球をはじめて親以外の人から怒られたり、ほめられたり、色々な学年の子たちと知り合えたり、とてもいい経験ができています。そのせいか、以前より友達とのコミュニケーションがうまく出来るようになったと思います。
- ・何をするのも面倒くさがりで、文句ばかり言っていました。入部してからは、友達との関わりや時間の使い方等、毎日気分が乗っているといった感じに変化がみられました。一つ楽しい事が見つかるこんなにも変わるのかと嬉しく思っています。（最近は少々なまけぐせがついていますが・・・）
- ・野球部に入部するまで、軟球を持った事がほとんどない状態だったのに、いつの間にか、グローブとボールは毎日の遊び道具になりました。遠慮がちで積極性がなく、人前で声を張り上げる事などできなかった子でしたが、自信がついてきたのか、段々本当の自分を出すことができるようになりました。（出しすぎて困ってしまう面もありますが・・・）やはり、集団の中における自分のあり方を考えたり、時には厳しく叱咤激励され、仲間とのふれあいで大きな成長をしている様に思います。また、学校の先生とは違う大人との交流は意外と機会がないので、すごく勉強になっていると思います。